

TPPによる本県農林水産物への影響について

1 試算の前提（国と同様）

- ① 国の試算対象 33 品目のうち、本県で生産のある 17 品目について、国の試算方法を基本とし、機械的に試算
- ② 関税削減による価格低下の影響を試算
- ③ 品目ごとに合意内容の最終年（6～21 年目）における生産額への影響を試算
- ④ 国内対策の効果により、生産量は維持
- ⑤ 輸出入の増減による影響、輸入品と国産品の置き換わり、為替相場の変動、消費量の減少等は考慮しない。

2 試算の方法（国と同様）

品目ごとに輸入品と競合する部分と競合しない部分に分け、原則として競合する部分は関税削減相当分の価格が低下、競合しない部分は競合する部分の価格低下率の 2 分の 1 の割合で価格が低下すると見込む。

3 国の試算に基づく結果（品目別の結果は別紙のとおり）

- ① 農産物 約 24 億円 ～ 約 46 億円減少
- ② 林産物 該当するデータがないことから試算できず
- ③ 水産物 約 6 億円 ～ 約 12 億円減少
- ④ 合計 約 30 億円 ～ 約 58 億円減少

※ 県独自の検討

- ① 米については、国は「影響なし」としているが、国内に安価な輸入米が流通することにより、県産米（まっしぐら、つがるロマン）の価格が低下することが想定される。仮に、県産米が輸入米の価格まで低下した場合を想定して試算した場合、生産減少額は約 23 億円となる。また、国産米と外国産米の置き換わりや、主食用から備蓄用への移行によって、影響は更に大きくなるものと想定される。
- ② りんごや牛肉など他の品目についても、価格低下や輸入品との置き換わりなどにより、影響は更に大きくなるものと想定される。

国の試算に基づく品目別の影響

(単位：億円)

品目名	全国		青森県	
	産出額 (H25)	生産減少額	産出額 (H25)	生産減少額
米	17,864	0	508	0
小麦	280	62	0	0.20
りんご	1,375	3 ～ 6	733	2.69 ～ 5.30
牛肉	5,587	311 ～ 625	128	7.03 ～ 14.09
豚肉	5,793	169 ～ 332	238	10.87 ～ 21.32
牛乳乳製品	6,844	198 ～ 291	68	0.71 ～ 1.19
鶏肉	3,006	19 ～ 36	187	1.16 ～ 2.25
鶏卵	4,765	26 ～ 53	169	1.01 ～ 2.02
その他(大麦など)		90 ～ 111		
農産物計		878 ～ 1,516	2,031	23.67 ～ 46.37
農業産出額	85,748		2,835	
林産物(合板等)		219		—
林業産出額	4,247		93.00	
あじ	381	6 ～ 12	0.72	0.01 ～ 0.02
さば	417	6 ～ 11	14.36	0.18 ～ 0.36
いわし	561	24 ～ 48	3.31	0.22 ～ 0.44
ほたてがい	936	27 ～ 54	76.94	1.95 ～ 3.91
たら	232	4 ～ 8	10.59	0.34 ～ 0.69
いか・干しするめ	776	10 ～ 19	153.08	1.96 ～ 3.93
かつお・まぐろ類	2,107	57 ～ 113	64.17	0.87 ～ 1.73
さけ・ます類	77	40 ～ 81	17.50	0.50 ～ 0.99
水産物計	5,486		340.67	6.03 ～ 12.07
水産生産額	13,542		461.25	
合計		約1,300 ～ 約2,100	2,465	約29.70 ～ 約58.44
産出額合計	103,537		3,389	